

てもらうとか、せいの点、積極的な運動をしていただきたし、これはPTAだとか、それこそ地域、学校、教育委員会ぐるみでやる問題だと思ひますので、ぜひ、教育委員会の方からも提案していただければと思ひます。

相談員の先生の件は、いまの答弁でお聞きますと、学校の先生が相談員と兼ねてゐるといふことですね、いまの場合は。そういうなかで、相談員だけの仕事、相談員の先生ですね、そういう先生を置いていただきたと思ひくんです。そういう点を聞かせていただきたと思ひます。

○市長（田村匡雄君） 自席からお答えいたします。

核が横田にあるのか、というところでござりますけれども、非核三原則を堅持してゐるわが国におきまして、核は横田にはないというものは信じておられます。

○福祉部長（須崎進君） まず特例病院について、正式には特例許可病院というふうなことになるようになってゐるようではござりますけれども、これ

は、老人の慢性疾患の患者を収容する病院というふうなことでござりますて、したがひまして、医師とか看護婦の適正な配置がなされるものであるというところでござります。三月中に交付をしようとするところでござりますて、四月からこれが実施に基づき都知事の許可というところで、目下申請中というところでござります。四月にははさうするとと思ひます。

○教育次長（八木房雄君） ゲームセンターの關係については、非常にむずかしい問題でござりますて、営業権の問題等もござります。いまより行つて、そういうふうなこともなかなかでない状況でござりますので、学校も地域、あらゆる所で運動をしていただくというふうには言わねるも得ないというふうに考えております。

先般も、学校からもそういうふうな要望もござりますし、地区委員さんの中にも、そういう意見もござりますので、検討してまいりたいというふうに考えております。

それから、相談員の關係でござりまするが、現在、市広報等に

ようまして常時PRをしておりますが、現在の状況では一名の方で間に合っておりますし、また、足らない場合は、学校から、いつでも応援をしていただいております。午後でございますので、学校の専門の相談員の先生方が来まして応援をしておりますので、現在の情態では相談に来ていらっしゃる人には対応できているという状況でございます。相談員も、非常に大切な業務でございますので、相談員の先生方、一生懸命でやっております。そういうふうな関係で、今後とも相談員とか学校の先生方にもお願いとして、充実を図ってまいりたいというふうに考えております。以上でございます。

○十一番（原 敏子君） 老人保健法につきましては、何ともおかしな法律で、二月から制定されて施行されているのに、特例許可病院ですか、そういう病院は四月からでないとできません。オラッと受け皿のないまま、何もそういうことができてないままに、保健衛生の方もそうですけれども、いろいろ老人医療費の有料化ばかりを先行するかにために、こういうふうな法律が施行されたというふうに考えるわけですけれども、こう

いうふうなことでだけじゃなくて、こういう特例許可病院ですか、これはちょっと少ないというふうに考えるわけです。一般の病院に比べて少ないんじゃないかというふうに思うわけです。それが、こういうふうには、お年寄りの医療が受けられなくなるような、こういう老人保健法について、私は、これまで再三、発言してまいりましたが、反対するもので、しかも、この本人負担分を、できるだけ市で、幾らかの補助でも出していただくように、これは、これから先、市内のお年寄りが、入院する所がないというふうなことが起きないような、こういうことを望むものです。市役所に相談に来られた場合、温かい援助なり指導をしていただきたいというふうに要望しておきます。

それと、非核都市宣言ですが、私は、横田基地の中に核があるんじゃないかと聞いた人じゃなくて、市長は、横田基地に核があるもいと書いてあるか、なくともいって書いてあるか、それを聞きたいんです。それだけ聞かせてください。何となくわかりますけれども、はっきり聞かせてください。

それと、教育の問題では、やはりソマ、教育の問題、非行の問題。私は、全国に、各地で起きているからというだけじゃなくて、福生市が基地のまらだから、あめりふに歡樂街があったり、ソマの大変なまらだから、特に心配するんです。そういう中で、ゲームセンターとか、子供たちが学校の中で校内暴力をふるって先生を痛めつけるとか、また、その逆もありますし、高校へなかなかうまくスムーズに行かれないから、教育がうまく受けられない子供たちが、そういうふうになってくるのが多いというように聞きますから、できるだけよい、教育を受けさせて、落ちこぼれの子供が一人でも少なくなるように、そういうために、やはり四年学級を早期に実現すべしだというふうに考えますし、先生と親と教育委員会―行政ですね、が一体となって、地域ぐるみで一体となって、福生市から、そういう子供の非行がなくなつたというふうな、そういうような教育行政をつかそうたいというふうに、当然、思われているでしようが、私にも力をあわせてがんばってほしいと思いますので、ぜひ、そういうふうな構えで、子供たちに

暴力は絶対に許さない、すべての子供たちに一通りの教育が受けられるような、そういう指導を強めていきたいと思いますというふうに、教育問題については要望しておきます。

市長のその点だけ聞かせてください。それで終わります。

○市長（田村匡雄君） お答えいたします。

皆さんと同じように、横田基地に校はない、ないとは当然でありまして、そういう条約その他というよりも、これは前から申し上げていることと同じでございますけれども、つくってはいけない、持つてはいけない、取入るではない、というふうなことでございまして、私も、いつも思うんですけれども、核がある、ない、というよりも、これはもう、ない、というふうに私は判断して、ソマなことを考えております。よろしく御理解いただきたいと思います。

○議長（末次性男君） 以上で一般質問を終わります。

○議長（末次性男君） お諮りいたします。

写

福生市告示第十三号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第一百一条第二項の規定に基づき、昭和五十八年第一回福生市議会定例会を次のとおり招集する。

昭和五十八年三月一日

福生市長 田 村 匡 雄 印

一 期 日 昭和五十八年三月八日

二 場 所 福生市議会議場

⑤

福総庶発第二千八百九十六号

昭和五十八年三月一日

福生市長 田 村 匡 雄 印

福生市議会議長

末次 性 男 殿

議案の送付について

昭和五十八年第一回福生市議会定例会に提案するため、次の議案を送付します。

一 議案第八号 福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の

一部を改正する条例

二 議案第九号 非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条

例

三 議案第十号 福生市営テニスコート設置及び管理条例の一部を改正する条例

四 議案第十一号 福生市児童遊園条例の一部を改正する条例

- 五 議案第十二号 福生市都市公園条例の一部を改正する条例
- 六 議案第十三号 福生市表彰条例
- 七 議案第十四号 福生市表彰制度審議会条例を廃止する条例
- 八 議案第十五号 昭和五十七年度福生市一般会計補正予算(第五号)
- 九 議案第十六号 昭和五十七年度福生市福生都市計画事業福生土地区画整理事業会
計補正予算(第三号)
- 十 議案第十七号 昭和五十七年度福生市下水道事業会計補正予算(第四号)
- 十一 議案第十八号 昭和五十八年度福生市一般会計予算
- 十二 議案第十九号 昭和五十八年度福生市国民健康保険特別会計予算
- 十三 議案第二十号 昭和五十八年度福生市老人保健医療特別会計予算
- 十四 議案第二十一号 昭和五十八年度福生市福生都市計画事業福生土地区画整理事業会
計予算
- 十五 議案第二十二号 昭和五十八年度福生市下水道事業会計予算
- 十六 議案第二十三号 昭和五十八年度福生市受託水道事業会計予算

十七 議案第二十四号 市道路線の認定について

請願第五十八―一號

米韓合同軍事演習の即時中止に関する請願書

紹介議員

遠藤 洋一 印

二月一日より開始された米韓合同軍事演習チームスピリット83は、福生市の約三分の一を占める在日米軍横田基地を輸送訓練の拠点として展開されています。

この米韓合同軍事演習は韓国の民主化と朝鮮の自主的統一を妨害し、平和を願うアジアの人々を抑圧する侵略のための戦争挑発行為です。

またこの演習の期間中横田基地では、平常の約三倍の離着陸が行われ、夜間の飛行訓練やエンジンテスト等も増加し、墜落の危険や騒音等私たちの市民生活に重大な影響を及ぼします。

よつて貴議会においてはこのように市民生活に重大な影響を与える米韓合同軍事演習に反対の決議をされるよう請願いたします。

昭和五十八年三月二日

請願者代表

福生市福生二、三―三―五

市川勝彦印

他十人

福生市議会議長

末次性男殿

明治市議會議決

大 凡 計 略 書

明治市議會議決

明治市議會議決

明治市議會議決

明治市議會議決

陳情第五十八―二號

優生保護法の「改正」に反対する陳情書

明治市議會議決